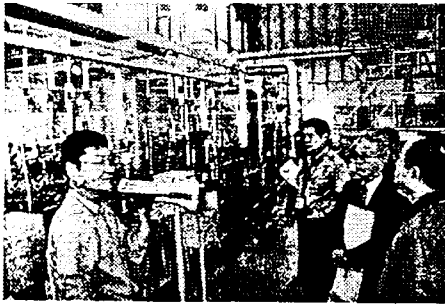




ミラクルソル工場など視察

全国森林土木建設業協会

九州ブロック協議会

全国森林土木建設業協会九州ブロック協議会が9日、唐津市で開かれ、治山・林道事業の予算枠の確保など国への要望や森林

整備事業への建設業界の参画などについて協議した。翌10日には、唐津市内の治山事業や日本建設技術協会のミラクルソル工場を見学した(写真)。

同協議会は、九州地区の各県森林土木協会が一堂に会し、国への要望や課題などを協議する場として各県持ち回りで開催している。今回は沖繩を含め九州各県の会員21人が参加。

建設業界の森林整備事

業への参画については、国が京都議定書に基づき、温室効果ガスの削減目標の達成に向け間伐等の森林整備を重点施策として推進。林業労働力の高齢化が進行する中、機械化が進んだ建設業界の森林整備への参入を促進している。

唐津市内の視察では、2006年9月の豪雨で地域防災対策総合治山事業を実施している相知町の田頭地区と、北波多にある日本建設技術協会のミラクルソル工場を見学。同社の原裕社長から発泡魔ガラスのミラクルソルを使った斜面の環境緑化工法について説明を受けた。

佐賀建設新聞

発行所

株式会社 建設新聞社

〒849-0301

小城市牛津町乙柳1145-7

TEL 0952-66-5750 (代)

FAX 0952-66-5751

購読料 月額5,775円(税込)

毎週火・木・土曜日発行

社団法人日本専門新聞協会会員

ホームページ

<http://www.kensetsunews.co.jp>

e-mailアドレス

kssaga@time.ocn.ne.jp